



さいたま市立宮原小学校 学校だより



令和 8 年 4 月 8 日 第1号

<子どもの成長を信じて>

井上 雅史

新しい年度を迎え、学校に元気な児童の明るい声とたくさんの笑顔が戻ってきました。お子様のご入学ご進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日、160名の新1年生を迎え、全校児童数は1019名となりました。学級数は昨年度より1学級減の「36学級」となります。(1・3・4・5・6年生は各5学級、2年生は6学級、つくし学級は5学級)

教職員は、昨年度末の人事異動で22名が転退職し、新たに18名を迎えました。総勢68名の新しい体制で、宮原小学校の教育活動を力強く進めてまいります。

さて、これからの時代を豊かに生きるためには、自ら課題を見付け、自ら解決する力が重要になると言われています。

未来を担う今の子どもたちは、日々の学校生活の中で、人との関わりを通し、成功や失敗、喜びや苦しみを体験し、実感を通して学んでいきます。小学校生活の中でこうした実体験・実感を通した学びを積み重ねていくことが、将来、自分の力で課題を解決しながら豊かに生きるための基礎となります。

子どもの成長の変化はゆっくりです。短期間では見えにくいこともあるかもしれませんが。しかし私たちは、子どもの成長する力を信じ、常に子どもを真ん中に置いて、温かく見守り育てていくことが大切だと考えています。

今の子どもたちが20年後、30年後に、それぞれの幸せを実現できるよう、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせ教育活動に全力を尽くしてまいります。これまで同様、変わらぬ温かいご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【令和8年度学校教育目標】

- 【学校教育目標】
- ◇たがいに努める子 (やる気：めあてをもってやりぬく)
 - ◇たがいにきたえる子 (元 気：毎日明るく健康に過ごす)
 - ◇たがいに手をとる子 (勇 気：正しいことを行い人にやさしくする)

【目指す学校像】 <信頼を土台に一人ひとりが輝ける学び舎>

- 一人ひとりが輝ける宮原小学校
 - ・元気に、安心して生活を送ることができる学校
 - ・意欲的に、主体的に学べる学校
 - ・課題を見付け、未来を切り拓き、夢を叶える力が身につく学校
- 保護者、地域が信頼して子どもたちを通わせることができる宮原小学校
 - ・保護者や地域の声や願いを真摯に受け止める学校
 - ・我が子を通わせることに誇りをもてる学校
- 教職員が勤務してよかったと思える宮原小学校
 - ・やりがいや働きがいを感じられ、個々の力が生かせる学校
 - ・共に学び合い、磨き合い、協力しあえる学校

【今年度新しく着任した教頭・主幹教諭を紹介します】

教頭：須賀 知宏 (すが ともひろ)

青空高くそびえる「せんだん」のように、子どもたちが志を高くもち、立派に成長していく姿を間近で見守れることを幸せに感じております。一步ずつ前へ進む皆さんの瞳が、未来を明るく照らす「日本の希望」として輝き続けるよう、精一杯支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

教頭：秋山 昌子 (あきやま まさこ)

美園北小学校より異動してまいりました。校庭の満開の桜や、大きく育った木々に、本校の歴史の長さを感じました。校長先生の御指導の下、教職員・児童・保護者・地域の皆様との信頼関係を築き、目指す学校像の具現化に向けて努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

主幹教諭：石井 貴憲 (いしい たかのり)

和土小学校より異動してまいりました。高く、大きく、広い「せんだん」や「宮原山」のように大らかな心で子どもたちを見守り、「たがいに努める子」「たがいにきたえる子」「たがいに手をとる子」の実現に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。